

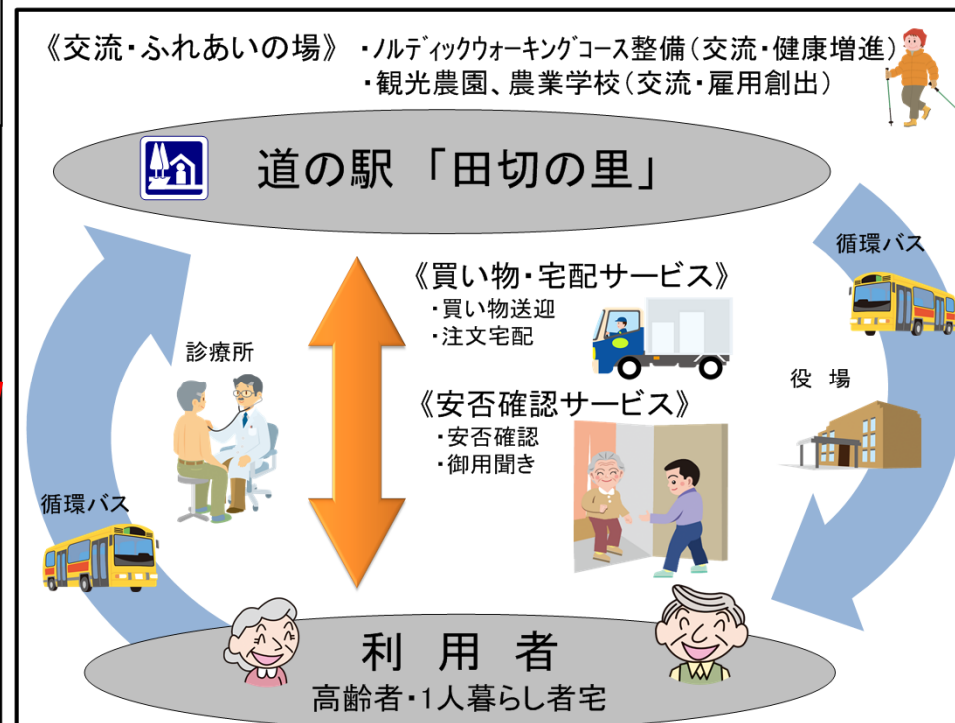
- 人口減少、高齢化が進む中、「道の駅」を地域福祉の拠点とするため、宅配サービスなど高齢者サービスを「道の駅」が実施
- 来場者への農業体験施設等の整備により、都市住民との交流・ふれあいの場(高齢者による生きがいの場)を創出
- 観光情報や農業学校の紹介、定住促進等の窓口となる総合情報ステーションを設置、コンシェルジュも配置

＜地方創生拠点としての機能＞
地域センター型

地域福祉 高齢者への宅配、及び安否確認サービス	産業振興 特産品の加工販売を中心に産業活性化	観光総合案内 総合情報ステーション整備によるゲートウェイ
----------------------------	---------------------------	---------------------------------



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称) 田切の里	長野県	飯島町	国道153号	新設	計画中 (平成28年)	一体型



＜提案の先駆性・ポイント＞

※現時点のイメージであり今後変更することがあります。

- 高齢者・一人暮らしに対する宅配や給食及び安否確認サービスの拠点として「道の駅」を位置づけ。観光農園や農業学校では農業従事者(高齢者)が先生役となり若者との交流を進め、高齢者の生きがいの場を創出。将来的な定住促進に繋げる
- 地場産品の6次産業化を進めるための「農産物加工所」や採れ立て野菜を提供する「農民レストラン」の設置による産業振興・雇用促進
- 観光・定住促進・ふるさと納税等の窓口設置とコンシェルジュの常駐

＜実施内容＞

- 農産物販売所をはじめ加工所や農民レストランによる雇用創出
- 観光農園や農業小学校・大学校の設置による地域の活性化
- 「道の駅」からの高齢者宅への宅配や安否サービスの実施
- 防災拠点としての倉庫・トイレ・非常電源の整備